

檜町の交差点に信号機を 設置してほしい

鈴川方面から新国道上り線に出るドライバーは、信号機がないためにどれくらい神経を使うかわかりません。上り線の車の列が切れれば、下り線が続き、出るに出不来なことが多いのです。このため、無理な運転をするのをしばしば見かけますし、これによる事故も発生しています。同じ三差路でも、ほかの所には信号機があるのに、どうして檜町には設けられないのでしょうか……。利用者が少ないのか、地元の要求がないからだろうか。

朝晩の通勤時には、いつも車の列ができ、いつまた事故が発生するのではないかと肝を冷します。1日も早く信号機を設置してほしいと思います。

(中丸・時田みえ子)



できるだけ早く設置する ように要請しました

檜町交差点へ信号機を設置することは、すでに富士警察署を通じ、県公安委員会へお願いしてあります。同会でも計画のなかに入れ、検討していると聞いております。

しかし、ご意見のように同交差点は通行車両も多く事故の発生が予測されますので、できるだけ早く設置するように、再度要請いたしました。

(総務部交通課)

わたしたち
のまち



富士第2小
5年
梅田ひろみ

わたしたちの町は今、少しずつ変わっています。それも、発展しているのです。

わたしはここに例を出してみました。それは、わたしかよっている学校、富士第二小学校は新しく4階建ての校舎を新築しました。わたしの家の近くの道が最近、ほとんどアスファルトの道路になりました。新しい家が次から次へと建っています。

田や畑をうめるところも見たことがあります。車などの行ききもはげしくなりました。人口も少しずつふえているようです。このように、だんだんわたしたちが、住みやすいようになってきました。

けれど、反対にわたしたちを住みにくくした点もあるようです。それは、川です。川は、わたしたちの流したゴミでよごれています。

空も工場から出た、きたないけむりでよごれています。工場の出すよごれた空気や、車の出すはい気ガスなどで……。また、遊び場も少なくなってきました。今まで遊び場だった所に、建物を建ててしまいます。

このように、わたしたちの町が発展するにつれて、わたしたちが住みやすくなる点と、住みにくくなる点があります。

わたしたちは、この町を住みやすい、きれいな町にしていきたいと思います。

市政モニター提言



当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。急病などでお困りのときにご利用ください

■3月5日

内科 杉浦医院(中央町1 52-0078)
飯泉医院(田宿 52-0696)
吉田医院(中丸 61-1003)
外科 米山病院(吉原4 52-3060)
川村医院(富士中島 61-4050)
産婦人科 望月医院(西比奈34-0445)

■3月12日

内科 遠藤医院(緑町 52-6460)
月岡医院(西国窪 52-3996)
望月医院(厚原 71-3392)
外科 鈴木医院(宇東川3 52-2213)
松本医院(久沢東 71-2570)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■3月19日

内科 広見医院(広見6 51-0855)
渡辺医院(鈴川3 33-0116)
渡辺医院(川成島 61-0655)
外科 石川医院(瓜島 52-1985)
中央病院(本市場 61-8800)
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)

■3月20日

内科 北条医院(依田原町 52-1868)
高木医院(柏原2 33-0137)
中央病院(本市場 61-8800)
外科 米山病院(吉原4 52-3060)
藤井医院(松岡 61-7811)
産婦人科 池谷医院(水戸島61-0873)

■3月26日

内科 土屋医院(吉原3 52-0559)
渡辺医院(吉原4 52-0340)
岳南医院(横割4 61-2360)
外科 快明堂医院(中央町1 51-0301)
神谷医院(川成島 61-5900)
産婦人科 鈴木医院(和田町52-1712)